

平成 24 年度 長岡市水害対策訓練

(信濃川・魚野川水防演習 第 2 訓練会場)

1 目 的

長岡市で行われる「信濃川・魚野川水防演習」の一環として住民避難訓練等を実施するとともに、学校の改築に合わせて地域の避難所としての環境を強化した宮内中学校の防災機能を全国に発信するため、地域住民等と共に、その機能を活用した防災訓練を実施することにより、防災関係機関の連携強化及び地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日 時

平成 24 年 5 月 27 日（日）午前 9 時 25 分から正午まで(予定)

3 会 場

長岡市立宮内中学校（宮栄 2 丁目 3 番 50 号）

4 主 催 長岡市

5 想 定

信濃川の水位上昇に伴い、長岡観測所において 5 月 27 日 9 時 25 分に「はん濫注意水位」に達したことから、周辺地域に対して注意を促す情報が発信された。

支川の太田川では、上流地域で大雨が降り続くと共に、信濃川の水位上昇により太田川の内水はん濫の危険が高まったため、5 月 27 日(日)9 時 45 分に避難準備情報を発表し、更に増水して、はん濫及び堤防が決壊する恐れがあることから、同日 9 時 52 分に避難勧告を発令し、地域住民は避難所である宮内中学校に避難する。

6 参加機関

(1) 地元関係者

ア 宮内中学校近隣の町内会(自主防災会)(400 人程度)

宮栄 1 丁目、宮栄 2 丁目、宮栄 3 丁目－1、宮栄 3 丁目－2、西宮内 1 丁目、西宮内 2 丁目、要町(上町)、要町(下町)、三和 1 丁目、三和 2 丁目、三和 3 丁目、左近 1 丁目、左近 2 丁目、左近 3 丁目、左近町、宮内 5 丁目、宮内 6 丁目、宮内 7 丁目、宮内 8 丁目 計 19 町内会 2,602 世帯(平成 24 年 1 月 1 日現在)

イ 宮内中学校区域内の町内会長(自主防災会長)

(2) 防災関係機関

国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所・湯沢砂防事務所、陸上自衛隊第二普通科連隊、航空自衛隊新潟救難隊、日本赤十字社新潟県支部、新潟県長岡地域振興局地域整備部、新潟県防災局防災企画課、新潟県長岡警察署、東北電力(株)長岡営業所、三菱電機住環境システムズ(株)新潟支店、三国コカ・コーラボトリング(株)、(株)和光ベンディング、中越市民防災安全士会、NPO 法人住民安全ネットワークジャパン、長岡市赤十字奉仕団長岡分団、長岡移動電話システム(株)(FMながおか)(順不同)

(3) 長岡市

教育施設課、水道局、消防本部、消防団南部方面隊、宮内中学校、宮内小学校、
宮内地区防災センター参集職員、危機管理防災本部

7 訓練項目

- (1) 災害情報収集・伝達訓練
- (2) 住民避難及び災害時要援護者等安否確認訓練
- (3) 被害情報収集及び警戒巡視訓練
- (4) 避難所現地本部設置訓練
- (5) 避難所開設訓練
- (6) 応急手当、救護訓練
- (7) 土のう作成教室
- (8) 給水訓練
- (9) 屋外炊飯・炊き出し訓練
- (10) 救難救助・救護所開設訓練
- (11) 備蓄品搬入訓練
- (12) 防災機能見学スタンプラリー
- (13) 濃煙体験訓練
- (14) 土砂災害体験装置による体験訓練
- (15) 地震体験訓練
- (16) 電源車による応急電源の確保訓練
- (17) 太陽光パネルによる発電装置の展示
- (18) 体育館内の情報端末機器の展示
- (19) 救援物資支給訓練

8 その他

訓練当日、実災害及び雨天等の状況により、訓練の全部又は一部を中止若しくは変更することもある。

担当：長岡市危機管理防災本部 危機管理班 電話：0258－39－2262(直通)
